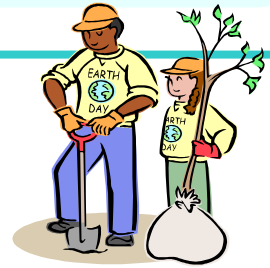




森林ボランティア 「オホーツクの会」だより No. 7

オホーツクの森で ボランティア植樹に参加しました!!



平成21年5月28日(木)、当会や地元団体、北見市、網走中部森林管理署等9団体で構成される「オホーツクの森」ボランティア植樹実行委員会(委員長:鈴木順策)主催のボランティア植樹に、当会から会員21名が参加しました。

ボランティア植樹は、北見市端野町にある国有林「オホーツクの森」において、端野小学校及び常呂小学校の5年生、常呂漁協の中国からきている研修生なども加わり総勢216名が、二酸化炭素の固定能力が高い品種であるグイマツ雑種 F1 (昨年の北海道洞爺湖サミットで G8 首脳が植樹したクリーンラーチと同じ仲間) を 1,000 本植えました。

当日は、時折雨が降る天候でしたが、会員の皆さんは、平成16年9月の台風18号により被害を受けた森林の復旧に努めました。

午後からは、ワラビやウドなどの山菜採りを楽しみました。



・・・植樹参加者の感想・・・



5月28日、今年の植樹祭は総勢216名の皆さんと共に小雨混じりの開会式で始まりました。

山の斜面の植樹を職員の方をお手本に将来の豊かな森林を願いつつ汗を流しました。

雨の為、昼食はバスの中で、午後は山菜採りや散策で楽しいひとときを過ごし雨の中での植樹でしたが無事に終わりホッとしました。

小さな木を大事に手入れし守っていく森林に携わる人達に

感謝します。

次回も楽しみにしています。



作田 恵美





「森林散策会」の参加者募集！

古の森 ～ 海への水旅と巨木に会いに行きませんか!!

- 森林散策会：8月22日（土）を参加希望の方は、8月12日（水）までに、別紙「森林散策会・参加者募集のご案内」を見て申し込んでください。

「常呂川森林づくり塾」の塾生募集（追加）！

ボランティア活動のための森林づくり技術を学びませんか!!

- 6月にハガキでお知らせしました常呂川森林環境保全ふれあいセンター主催の常呂川森林づくり塾について、当会から8名の会員が応募し第1回が実施されましたが、追加募集(7名)の案内がありましたので、参加希望の方は、8月12日（水）までに常呂川森林環境保全ふれあいセンターへお申し込み下さい。(原則2回とも参加できる方)
- 第2回：8月29日（土）森林作業についての講義及び実習
第3回：10月10日（土）種探し、苗作りの講義及び実習

ひとくち知識

○ 樹木の生長と斜面の関係

南斜面は、蒸発散量が多く、乾燥害が発生しやすいため、一般に北斜面のほうが生長が良いと言われています。

同年齢の人工林をみると、谷から尾根へと樹高が徐々に低くなるのは水分量の差が生じるためと言われています。

(「森を調べる50の方法」より)

○ トドマツの植栽木と天然木の見分け方

人工林のトドマツの枝を見ると、1年生長するごとに枝が放射状に出ることから概ねの樹齢を読み取ることができます。一方、天然木は、枝の付き方がバラバラで樹齢を読み取ることが困難な場合が多い。

この現象は、人工林では植栽時から下刈りや間伐等の手入れをすることで年々の生長が保障されているためです。

お問い合わせ

年会費 納入のお願い

一家族1,000円です。
未納の会員の方は、
宜しくお願ひします。

北海道森林管理局
常呂川森林環境保全ふれあいセンター内
森林ボランティア「オホーツクの会」事務局

〒090-0035 北海道北見市北斗町3丁目11-3

TEL 0157-23-2960

050-3160-6321

FAX 0157-23-2472

平日8:30~12:00 13:00~17:15